

G I 徳山クラウン争奪戦開設 70 周年記念競走開催運営業務委託 についての企画提案仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、周南市ポートレース事業局（以下「発注者」という。）が発注を予定している「G I 徳山クラウン争奪戦開設 70 周年記念競走開催運営業務委託」の企画提案及び委託する場合において適用される主要事項を示すものである。また、業務委託契約書に添付する仕様書については、受託候補者と協議の上、別途作成するものとする。

2 委託業務の名称及び内容

G I 徳山クラウン争奪戦開設 70 周年記念競走開催運営業務委託

- (1) 式典業務
- (2) 広報物の作成及び場内装飾
- (3) イベント・ファンサービス

※ただし開催期間中の youtube の配信については、施行者側で実施する為提案に入れないこと

- (4) 媒体訪問
- (5) 電話投票キャンペーン

3 業務期間

契約締結の日から令和 5 年 11 月 30 日まで

4 業務の実施方針

本業務の趣旨や下記の実施方針を十分に考慮すること。

- (1) ポートレース徳山開設 70 周年を盛り上げる施策を取り入れる。
- (2) ポートレース徳山の魅力発信と本場 30km 圏内の顧客（新規・既存・休眠層）の掘り起しに取り組む。
- (3) 出場全選手の輝きをプロデュースし、競走への注目度を最大限に高める。
- (4) 多彩なイベントを実施しポートレース場の活性化に取り組むとともに、地域に必要とされるポートレース場を目指していく。
- (5) 誘客による交流人口の拡大を図り、地域の活力と賑わいの創出につなげていく。

5 企画提案の内容

業務の詳細は下記事項に掲げるとおりであるが、実施に当たっては発注者と十分に協議し決定するものとする。業務委託契約書に添付する仕様書は、受託候補者と協議の上、別途作成する。

(1) 式典業務

ア 選手紹介式

- (ア) 日 時 令和 5 年 11 月 2 日（木）9 時 20 分頃～
- (イ) 会 場 中央スタンド イベントステージ

- (ウ) 参加者 出場全選手 52 名
(エ) 内 容 出場全選手の紹介・選手代表あいさつ
イ ドリーム戦出場選手インタビュー
(ア) 日 時 令和 5 年 11 月 2 日 (木) 9 時 40 分頃～
令和 5 年 11 月 3 日 (金) 9 時 40 分頃～
(イ) 会 場 中央スタンド イベントステージ
(ウ) 参加者 出場選手 6 名×2 日
(エ) 内 容 選手紹介及びインタビュー

ウ 優勝戦出場選手インタビュー

- (ア) 日 時 令和 5 年 11 月 7 日 (火) 第 6 レース発売中
(イ) 会 場 中央スタンド イベントステージ
(ウ) 参加者 出場選手 6 名
(エ) 内 容 選手紹介及びインタビュー

エ 表彰式

- (ア) 日 時 令和 5 年 11 月 7 日 (火) 優勝戦終了後
(イ) 会 場 中央スタンド イベントステージ
(ウ) 参加者 優勝選手
(エ) 内 容 優勝選手の紹介及びインタビュー
日本モーターボート競走会会長杯の授与
中国運輸局長賞の授与
優勝賞金小切手 (プレート) の授与
記念撮影

オ 共通事項

- ・運営全体について、発注者と十分協議し、情報共有を行うこと。
- ・選手が待機するバックヤードを設置すること。
- ・円滑な式典運営に留意し、また、他場の式典と比較して、装飾、演出等が華美にならず、ファンとのふれあいを第一とすること。
- ・現場責任者は、全体状況を把握するとともに、発注者と常時連絡体制を可能とすること
- ・式典台本及びステージレイアウト (最終稿) を作成し、前検日の 2 週間前までに提出すること。
- ・司会者を含め関係者と十分協議の上、リハーサルを行うこと。
- ・式典の実施に係る司会者、アシスタント、演出 (音響、映像、照明関連を含む。) の提案を行うこと。
- ・音響については、既存の機材 (デジタルミキサー) を使用するものとし、その機材を扱える人員を準備すること。
- ・入場規制を行うことなくファンの整理をし、ファンの期待に応える工夫をこらした演出を明記すること。
- ・式典登壇者及び参加選手への事前説明を行うこと。
- ・場内放送及び映像担当と調整を行うこと。

- ・運営スタッフのユニフォームや名札については、開催に相応しいものを着用し、来場者が容易に識別できるよう工夫すること。
- ・ステージ周辺において、誘導スタッフを配置すること。
- ・式典運営に関し、苦情が生じた場合は、速やかに発注者へ連絡すること。
- ・記録写真を提出すること。

※上記の式典業務について、新型コロナウイルス感染症対策を実施するとともに、政府・地方自治体及び関係団体からの自粛要請があれば、式典内容の変更を発注者と協議する。

(2) 広報物の作成及び場内装飾

ア メインビジュアルの制作

- ・開設70周年の演出を盛り込むこと。
- ・メインビジュアルとイベント等の企画内容に統一感があるものが望ましい。

イ 広報物の作成

(ア) ビジュアルデータを収録したCD-ROM 【数量100枚】

(イ) ポスター

- ・B1版 【数量650枚 ※コート紙135kg】
- ・B0版 【数量150枚 ※コート紙135kg】

※デザイン内容：競走が注目され、話題性の高い広告効果を醸成すること。

(ウ) クオカードデザイン

- ・ビジュアルを使用したクオカードデザインの作成

(エ) オリジナルノベルティの作成【数量13,200個】

- ・開設70周年の演出を盛り込むこと。

ウ 場内装飾

(ア) ステージ装飾

- ・中央スタンド、西スタンドの各フロアにタペストリーを設置すること。
- ・屋内用のフロアシートを10枚程度設置すること。
- ・イベント・ファンサービス等の看板を芝生広場に設置すること。
 - ・看板サイズ W5,360mm×H3,560mm 以上
- ・その他の場所の提案も行うこと。

(イ) イベント・ファンサービス等の案内看板 【数量問わない】

(ウ) 表彰式で使用する優勝賞金小切手用プレート【数量1枚】

(エ) ピット看板【1式】

- ・看板サイズ W12,000mm×H1,750mm

※海上施設へ設置となるため、材質や規格については発注者と協議し決定する。

※自然災害による撤去、設置は発注者と協議し決定する。

(オ) 横断幕の設置、張り替え、撤去、発送作業

※横断幕の受付、番号札の装着については施行者で実施する。

総数が25枚を越えた場合は、節間（レース3日目終了後）に張り替え作業を実施すること。

(カ) 物品の梱包及び発送

- ・発注者の指示により、場間場外発売予定場へ広報物（CD-ROM及びB1版ポスター）の梱包及び発送を行うこと。

(キ) その他

- ・出場選手やイベント等を掲載したリーフレットは、提案に含めないこと。
- ・発注者が指定する期日までに納品等を完了すること。

(ク) 共通事項

- ・施工については、設置レイアウトや着色イメージ等について事前に発注者と十分に協議を行うこと。
- ・場内の動線については、イベント・ファンサービス等の案内看板を掲出するとともに、誘導サインを設置する等の工夫を行うこと。
- ・看板や装飾品は、落下、破損、倒壊等による被害や開催運営に支障が生じることがないように、受注者の責任の下、十分に注意して設置及び管理を行うこと。
- ・レース場外において、掲示や装飾等を行う場合は、受注者の責任のもと、事前に設置予定場所の所有管理者と十分に協議し、必要に応じて申請書類の手続き等を行うこと。
- ・破損等のトラブルが発生した場合には、迅速に復旧等の対応を行い、発注者に報告すること。

(3) イベント・ファンサービス

ボートレースのイメージアップが図られるとともに、レース場への半径30km圏内におけるお客さまの掘り起し及び売上向上を目的に以下の事業を実施する。実施する事業について以下のコンセプトについて十分考慮すること。

【コンセプト】

- 収益向上
- 地域の活性化と誘引
- キャッシュレスカード会員の会員数及び売上の向上
- ボートレース未体験者の誘致
- 新規ファンの育成
- 既存ファン及び休眠ファンの来場促進
→本レースをきっかけに、ボートレースの魅力に気づくことができるような新しい提案を求める。ボートレースの新規ファンの増加につながる企画であれば、必ずしも本レース期間中の本場への来場につながるものに限らない。
- 既存ファン及び休眠ファンの来場促進
- ボートレース徳山開設70周年を盛り上げる施策。

※可能な限り前例のないものを行うこと。

※イベント来場者数の目標値とその考え方を示すこと。

※企画提案には、地域資源の活用、再来場を促す仕掛け、イベント参加者に対する舟券購入の仕組み等が盛り込まれていること。

※雨天時の対応について、プレゼンテーションの際に説明すること。

- ア ポートレース徳山開設 70 周年を盛り上げる企画
 ※3 連休の来場者が見込まれる際に重点的に実施するのが望ましい。
 例：芝生広場でのファミリー層向けイベントなど
- イ 指定席イベント
 客席数：263 席
 ※平日の来場者が見込まれない際に重点的に実施するのが望ましい。
 ※指定席を利用する付加価値を充分に感じられる企画を提案すること
 例：指定席限定ゲストのキャスティングなど
- ウ ステージイベント（複数提案可）
 来場促進やレース場での滞在時間の延長に寄与し、誰もが楽しめる多彩なイベントを企画提案すること（複数提案可）。
 ※イベント台本を作成し、運営に関して関係者と協議を行うこと。
 ※イベントにおける司会者や出演者に係る一切の費用は、受注者の負担とする。
 ※使用する音響・照明機器等については既存の設備を使用し、競走運営に支障がないよう十分留意すること。
- エ グルメイベント
 場内食堂のメニューとの重複を避けること。
- オ 共通事項
- ・業務の運営にあたっては、経験のある責任者を配置するとともに、関係者と十分な打合せ（リハーサル）を行うこと。
 - ・実施計画書を作成の上、発注者の承認を得ること。
 - ・運営スタッフのユニフォームや名札については、開催に相応しいものを着用し来場者が容易に識別できるよう工夫すること。
 - ・イベント会場周辺において、誘導スタッフを配置すること。
 - ・運営に関し、苦情が生じた場合は、速やかに受注者へ連絡すること。
 - ・記録写真を提出すること。

(4) 媒体訪問

- (ア) 内 容 全国のファンに PR できる媒体訪問
- (イ) 提案項目 ① 同行タレントの選定
 ② 移動手段の手配及び相手方への日程調整
 ③ 実施スケジュール

*特記事項

- ・関東地区 10 社、近畿地区 6 社へのスポーツ新聞社等を表敬訪問。
- ・訪問先へは事業局職員同行予定。
- ・訪問先へのお土産を用意すること。

(5) 電話投票キャンペーン

- (ア) 内 容 景品、クオカードなどが当たるキャンペーン
- (イ) 提案項目 ①キャンペーン内容、手法及び対象者

例：既存会員に DM 発送など

②実施スケジュール

③効果測定（新規顧客形成）についての考え方

6 予算額

提案にあたっては、上限 19,727,400 円（消費税及び地方消費税を含む。）の範囲内で、費用配分を十分考慮して積算すること。なお、この金額は、企画提案のために設定した金額であり、実際の契約金額を保証するものではない。

また、積算については、本企画提案書の 5 企画提案の内容（1）～（5）毎に、その詳細（内訳及び非課税分等）が分かるよう明示すること。

7 企画料

企画提案に関する費用は、参加者の負担とする。

8 受託候補者の審査及び選定

受託候補者の選定にあたっては、「周南市ボートレース事業局プロポーザル評価会設置要綱」に基づき、提出書類及び企画提案参加者によるプレゼンテーション内容の評価を行い、競争性・透明性の確保に十分に配慮しながら、企画提案の内容、業務遂行能力等の評価し、評価会による評価結果をもとに周南市ボートレース事業局が受託候補者を選定する。

9 契約に関すること

受託候補者は、全ての提案内容と業務の流れの再確認を行い、発注者の承認を得ることとする。協議が整った受託候補者を契約相手方（以下「受注者」という）とする。

10 実施体制

受注者は、契約締結後直ちに委託業務を履行するために必要となる人員を確保するとともに、現場責任者、全体計画、連絡体制等を書面にて発注者へ提出すること。

11 著作権

（1）著作権の帰属

本業務の実施にあたり収録された音声、映像及び制作物の著作権は、全て発注者に帰属するものとし、受注者は著作者人格権等を行使しないものとする。

また、受注者は、第三者から本業務の成果品に関し、権利侵害に関する訴えが生じた場合は、受注者の責任において解決するものとする。

（2）権利処理

業務に使用される文芸、音楽、美術等の一切の著作権、第三者の肖像権、プライバシー権その他一切の権利及び制作に関与する権利の処理は、全て受注者の責任において行い、業務に係る著作権が、何ら問題を生じることなく完全な状態で発注者に帰属するよう措置するものとする。

（3）二次使用料

業務に実施にあたり発生する二次使用料については、委託金額に含むものとする。

1.2 機密の保持

受注者は、本業務に関し知り得た秘密情報（本業務の内容、価格、コンセプト等を含む）を本業務以外の目的で使用することや、第三者に漏洩、開示等を行ってはならない。

1.3 支払条件等

本業務に係る検査及び支払いについては、下記のとおりとする。

(1) 履行確認

受注者は、業務完了時に給付完了通知書及び実施報告書を提出し、発注者による検査確認を受けることとする。

(2) 契約代金の支払い

受注者は、検査確認に合格後、速やかに発注者へ請求書を提出すること。発注者は、受注者からの適法な請求書を受領した日から 30 日以内に契約代金を支払うこととする。

1.4 その他

(1) 受注者は、常時、連絡調整ができる体制を整えておくこと。また、必要に応じて発注者と業務打合せを行い、業務の進捗状況を報告するとともに、今後の予定等について発注者の確認を得ること。

(2) 各業務の詳細は、発注者と協議し決定する。

(3) 本仕様書は、委託業務の大要を示したものであり、本仕様書に定めのない事項又は本業務に疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議するものとする。

(4) 受注者は、本業務の全部又は一部を第三者に請け負わせてはならないこととする。ただし、発注者と協議し、本業務を効率的に行う上で必要と認められる場合は、この限りでない。

(5) 当該業務に必要な機材及び消耗品等は、受注者にて準備すること。ただし、当ボートレース場内施設で委託者が認めるものについては、使用することができる。

(6) イベントに使用する機器類に必要な電気及び上下水道等については、発注者の負担とする。

(7) その他、本業務の実施にあたっては、関係法令を遵守すること。

1.5 問い合わせ先

〒745-0802

山口県周南市大字栗屋 1033 番地

周南市ボートレース事業局 ボートレース事業課企画宣伝担当

TEL 0834-25-0540

FAX 0834-26-1265

電子メールアドレス boatrace-jigyo@city.shunan.lg.jp